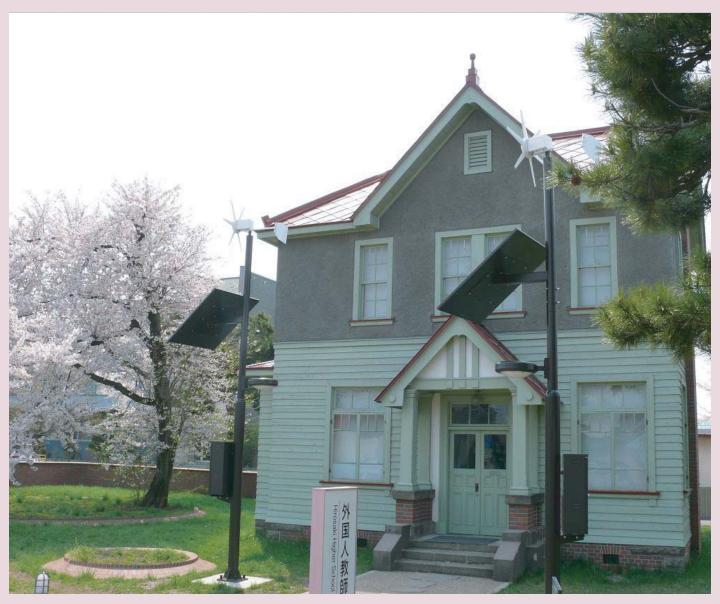
弘前大学学報



弘前市文京町 旧制弘前高等学校外国人教師館

第 37 号 平成19年4月号

学内ニュース			
○平成19年度弘前大学入	、学式告辞	弘前大学長 遠藤』	E彦 1
○平成19年度弘前大学大	弘前大学長 遠藤』	E彦 4	
○平成19年度弘前大学入	、学式を挙行		6
○「国際交流センター」看	f板上掲式を挙行		7
○弘前大学と青森銀行の連	5携に関する協定締結		8
		·	
学事			
○学内紀要			·
○外国出張			g
諸会議			10
人事			
○新任部局長等紹介			13
○新任部課長紹介			13
○新任教授紹介			14
○人事異動			15
主要日誌			29
学内規則			30
〇 国立大学法人弘前大学	^と 職員退職手当細則		
〇 国立大学法人弘前大学	と職員の初任給、昇格及び昇給	等の基準に関する細則	

告辞

弘前大学長 遠 藤 正 彦



この冬は記録的暖冬のため、北国津軽は例年よりもかなり早い春の到来で、弘前公園の桜開花も早いと言われています。この春の日、ここ弘前市民会館において、平成19年度弘前大学入学式を挙行することは、私達弘前大学教職員一同の大きな大きな喜びであります。新入生の皆さん、弘前大学入学おめでとうございます。皆さんのような若いやる気のある学生の皆さんを待っていました。今日この式場に集まった皆さんの晴れやかな顔、そして姿に、皆さんの希望とやる気を感じて、皆さんに大いに

期待しています。また、新入生の保護者及び御関係の皆さんにも、心からのお祝いを申 し上げます。

さて、皆さんは大学入試センターのセンター試験と本学の個別学力検査の結果、本学への入学を勝ち取りました。そして、入学の喜びと将来へ向かっての希望に胸膨らむ思いがしているでしょう。皆さんには、この喜びの熱いうちに、将来へのしっかりとした目標を持って欲しいと願います。大学生活の4年ないしは6年は、決して長いものではありません。社会は、皆さんが有能な社会人として育って、社会に出てくることを待っています。

大学の使命の一つは、社会の求める有能な人材を育成することにあります。そこで弘前大学は、社会に対して本学の卒業生の質を保証すると明言しています。そのため、本学として学生の質を確保するための方針は、学生に対し、第1に、教養教育と専門教育の基礎とを重視するという全学挙げてのコアカリキュラム教育と、第2に、人格、体力及びコミュニケーション育成のための課外活動の篤励と、第3に、社会人としての適応性の育成と就職モチベーションの向上とをめざした就職支援活動とボランティア活動とに、特に重点を置いています。その結果、本学学生の国家公務員試験及び地方公務員試験の合格者が増加し、また就職率も向上しています。皆さんも、この大学の4年ないし6年間に、弘前大学から保証される質の高い社会人として巣立てるよう、基礎・専門の学力を身につけ、心身を磨くよう心から願います。

さて、皆さんの入学してきた弘前大学の歴史の一端に触れ、弘前大学のスピリットについて述べたいと思います。弘前大学は再来年の平成21年に新制大学として創立以来満60年になり、その創立60周年の記念事業の準備を進めているところです。

しかし、その新制弘前大学としての前身の諸学校の歴史は古く、今から131年前の明治9年(1876年)創立の青森県師範学校と、大正9年(1920年)創立の旧制弘前高等学校と、昭和19年(1944年)創立の青森医学専門学校、そして昭和22年(1947年)創立の弘前医科大学が、昭和24年(1949年)に統合されて新制弘前大学となり、今日まで発展してきました。

現在は、文系・理系の学問の全領域の基礎をカバーする人文学部、教育学部、医学部、理工学部、農学生命科学部の5学部から成り、それぞれに大学院の直結した完成度の高い中規模総合大学であります。

皆さんは、皆さんの入学したこの弘前大学が、131年の歴史と伝統を持つ中規模総合 大学であることを誇りとして、これからしっかりと学んで欲しいと願います。

さて、この131年の歴史を持つ弘前大学のスピリットについては、今お話しした本学の前身・青森県師範学校と旧制弘前高等学校の校歌、そして現在の弘前大学の学生歌を元に、お話ししようと思います。

皆さんに,我国の名歌"荒城の月"の作詞者と作曲者は誰かと問えば,即座に作詞は 土井晩翠,作曲は滝廉太郎という答えが返ってきます。その土井晩翠は,"荒城の月" ばかりでなく,我国の近代文学史の中でも有名な"天地有情"という詩集を表し,明治 から昭和初期を代表する詩人であり,超有名な文化人であります。



実はこの土井晩翠こそが,本学の前身である青森県師 範学校と旧制弘前高等学校の両校の校歌の作詞者であり ました。このことを聞いて皆さんはさぞ驚くことでしょ う。

まず、青森県師範学校校歌についてお話し致しましょう。青森県師範学校は明治9年創立されました。この同じ年に"少年よ大志を抱け"で有名なクラーク先生の札幌農業学校も創立されていますので、我国の高等教育の原点として、本学の前身・青森県師範学校の歴史的重要

性はおわかりと思います。この青森県師範学校が発展していく中で、校旗や校章が制定された後、校歌の制定の気運が持ち上がり、そして当時既に仙台の旧制第二高等学校教授であり"荒城の月"で有名であった土井晩翠に依頼して校歌の歌詞ができあがりました。この歌詞は早速、土井晩翠と親交のあった楠美恩三郎に作曲が依頼されました。楠美恩三郎の家は津軽藩の平家琵琶伝承の家柄で、楠美恩三郎は弘前の東奥義塾から新設間もない青森県師範学校弘前分校を卒業後、いくつかの師範学校教師を経て、現在の東京芸術大学の前身・東京音楽学校の教授となり、また文部省小学唱歌の編纂委員として全国の小学校唱歌の制作にたずさわったという、当時としては我国第一級の音楽家でした。こうして青森県師範学校の校歌は完成し、明治42年1月7日県令乙第一号として認定されました。

一方,旧制弘前高等学校校歌は,旧制弘前高等学校創立時の秋田實初代校長が,自分の母校・仙台の旧制第2高等学校の元同級生であった土井晩翠に作詞を依頼しました。作られた歌詞は,東京音楽学校助教授・弘田龍太郎に作曲が依頼されて大正10年(1921年)に完成し,校歌として制定されました。弘田龍太郎は,皆さんもご存じの童謡,「浜千鳥」「靴が鳴る」「叱られて」等の作曲者として有名です。

青森県師範学校校歌は「山河秀ずる七州の…」で始まり、旧制弘前高等学校校歌は「虚空に羽ばたき南を図る…」で始まります。

この青森県師範学校校歌と旧制弘前高等学校校歌には多くの共通する点があります。 第一に、両校校歌の歌詞は共通して当時の我国の詩人として第一人者であった土井晩翠によること。第二に、作曲は当時として我国トップクラスの作曲家・楠美恩三郎と弘田龍太郎によること。第三には、歌詞において当然のことながら、津軽の気候・風土及びそれらに培われた精神と、北辺の地から中央にそして世界にはばたこうとする意気込みが歌われています。

このことが現在までの弘前大学のスピリットとして受け継がれているところで,本学の現在のスローガンも「地域と共に創造し,世界にはばたく弘前大学」となっているところに通じるわけであります。

青森県師範学校の校歌は、その後、弘前大学教育学部に移行した後、青森県師範学校の流れを汲む青森師範学校の同窓会の会歌として歌い継がれておりました。昨年9月30日教育学部が青森県師範学校創立から数えて130年に当たるので、教育学部創立130周年記念式典が開催され、それを記念して現在の教育学部西側に、教育学部及び青森師範学校同窓会により青森県師範学校校歌の歌碑が建立されました。除幕式当日、この碑の前で高齢に達したとはいえ、多くの青森師範学校卒業生が集まって、その校歌を斉唱し、参列した方々に大変な感動を呼びおこしました。

一方,旧制弘前高等学校校歌は、その歌碑が昭和35年5月,旧制弘前高等学校創立40周年記念として建立され、現在人文学部中庭に安置されています。この中庭は、以前の旧制弘前高等学校の校舎の中庭に当たり、当時の状況がよく保存されているというので、ここは現在、旧制弘前高等学校記念小庭園と名付けられております。

この校歌は現在, 旧制弘前高等学校の学寮・北溟寮の流れを汲む弘前大学北溟寮の学生の皆さんが中心となって歌い継がれております。

本年3月2日,東京で弘前大学東京同窓会総会が開催されました。その総会の終了間際に、旧制弘前高等学校の卒業生が壇上に上がり、旧制弘前高等学校校歌を斉唱しました。その卒業生の方々も御高齢の方々ばかりでありますが、現役の弘前大学関係者も加わって肩を組んで朗々と斉唱し、旧制弘前高等学校の往時の姿を彷彿とさせました。



新制弘前大学になって、本学にも校歌が必要との声があがってまいりました。昭和38年頃、当時の文理学部の教官・井上豊教授が歌詞を、そして教育学部教官・前田卓央教授が作曲をそれぞれ担当し、現在の「弘前大学学生歌」が完成しました。井上豊教授は、当時歌人・万葉学者として有名で、第一回文化勲章受章者の佐々木信綱の第一の愛弟子であった歌人でありました。当時はこの歌は校歌のつもりであったということですが、中々学生には歌われなかったようです。

今から20年ほど前,弘前大学混声合唱団が弘前大学学生歌を歌う会と称して,昼休み学生会館前で学生歌を歌い続けたようですが,残念なことに中々広まりませんでした。

昭和44年,弘前大学入学式において,当時教育学部の安達弘潮教授の指揮・弘前大学フィルハーモニー管弦楽団による弘前大学学生歌が初めて演奏されて以来,入学式・卒業式での演奏が続いていますが,ようやく学生に知られるようになってきました。

その後の平成11年,新制弘前大学は創立50周年を迎えるため、その準備が進められておりました。当時の学長であった吉田豊学長が教育学部・安達弘潮教授に弘前大学創立50周年記念曲の作曲を依頼しました。安達教授は、弘前大学学生歌を学生が歌いやすいようにと、また、式典の変遷によって、度々編曲を重ねてきた方で、且つこの弘前大学フィルハーモニー管弦楽団の創始者であり指導者であります。

安達教授は、旧制弘前高等学校校歌を始め本学に伝わる数々の寮歌、そして只今紹介した弘前大学学生歌を織りまぜた大編成の管弦楽曲を作曲し、これに「回想、そして輝かしき未来へ」と題しました。この曲は「弘前大学創立50周年記念曲」とし、記念式典の当日、式典会場であったこの弘前市民会館で初めて演奏されました。その後、この弘前大学創立50周年記念曲は本学の重要な式典の折に演奏されており、更に、管弦楽曲として、全国的に認められています。

この学生歌の歌詞も、青森県師範学校と旧制弘前高等学校の校歌と同じく、津軽の自然を背景に「若人の望みは高し ともにうたわん 弘大の意気」と、そこに弘前大学スピリットを歌っております。

今, 弘前大学に校歌をつくるべきとの声も大きくなってきましたが, 校歌が制定されるまで, この弘前大学学生歌が弘前大学の校歌に代わるものであると私は思っています。

皆さんも、今話してまいりました弘前大学の歴史と歌い継がれてきた校歌や学生歌の中から、弘前大学スピリットを汲み取るとともに、また131年間の歴史を刻んでいる弘前大学の構内をぜひ一度一回りして見てほしいと願います。これから毎日、昼食時学生食堂に、この弘前大学学生歌が流れますので、ぜひ親しんでほしいとも願います。

また本学のこの弘前大学学生歌は、本日のこの入学式の終了間際に、弘前大学フィルハーモニー管弦楽団と弘前大学混声合唱団によって、新入生と保護者の皆さんに贈られます。ぜひ、今話をしてきました本学のスピリットをこの演奏の中から理解して欲しいと願います。

ちなみに、この弘前大学フィルハーモニー管弦楽団は、安達弘潮教授によって創設されてから、今年で38年の歴史を持ち、我国の大学オーケストラの中でもトップレベルにあると評価されているレベルの高いオーケストラであります。

また,学生歌を斉唱する弘前大学混声合唱団もそのレベルが高く,全国合唱コンクールで一昨年は銀賞,昨年は銅賞を受賞した合唱団です。

本年入学の皆さんは、弘前という恵まれた自然環境と、歴史の重みのある学園都市弘前市と、弘前大学の長い歴史と、そして本学の先輩達の育んできた弘前大学スピリットとを心にきざみ、これからの4年又は6年を、自分の確たる将来へ向けての方向を定めるために努力して欲しいと切望します。その目的が達成され、4年又は6年後、皆さんは弘前大学により質の保証された卒業生として、学位記を脇にかかえ胸を張って本学正門から社会に巣立っていくようになることを期待しております。

終わりに,これからの4年又は6年間の皆さんの健康と活躍と努力を祈って,新入生に対する告辞と致します。

平成19年4月3日 弘前大学長 遠藤 正 彦

告辞

弘前大学長 遠 藤 正 彦



平成19年度弘前大学大学院入学者の諸君,諸君の入学を心から祝し,全教職員あげて諸君を歓迎し,そして諸君の活躍を期待します。

諸君の入学は、科学技術創造立国をめざす我国にとりましては、極めて重要な意味があります。また、国立大学法人化4年目を迎えた弘前大学にとりましても、大学院が新しい展開を始めた極めて重要な時期で、その時に諸君らは大学院に入学したことになり、諸君らに寄せる

期待は極めて大きいものであります。

我国としては、小資源国なるが故に、我国の持続的将来の発展のためには、科学技術創造立国としての発展に期待を寄せ、第3期科学技術基本計画を昨年4月より実施に移し、その科学技術発展の原動力としての大学院のあり方に、強烈な変化を求めているところであります。したがって、政府は、経済財政諮問会議、教育再生会議、イノベーション21戦略会議のいずれにおいても、大学院のあり方に検討を加えているところです。このため、諸君の大学院在学中においてすら、次々と大学院の変革が起こってくると予想されます。それほどに、我国の大学院に対する期待が大きいということを心しなければなりません。

本学においては、国立大学法人化されて4年目、財政的にも厳しさが一段と増す中で、大学間格差と地域間格差は拡大し、大学間の競争は現実的なものとなって、大きくのしかかってきました。こうしてみると、大学の使命であり目標である、教育と研究と社会貢献の成果は、本学の将来を決定することになります。その意味で、大学院のあり方は、本学の将来を方向付ける極めて重要な課題で、今までも多くのエネルギーを投入して検討してきたところであります。

これには、本学は地方大学でありながら、文系・理系のすべての学問分野の基礎をカバーする5学部と、それに直結した大学院から構成される完成度の高い中規模総合大学であるという利点の上に立って、種々検討されてきました。

まず,本年4月1日より,大学院医学系研究科から,医学研究科と保健学研究科がそれぞれ分離独立し,合わせてその保健学研究科に博士後期課程が設置されました。

そして、各学部に直結した大学院のうち、博士課程又は博士後期課程を有する大学院 を、部局化しました。部局化とは、その学部の教員の所属を、直結した大学院に配置換 えし、大学院の教育と研究に主体を置くようにすることで、大学院医学研究科、保健学 研究科と理工学研究科がそれに当たります。

その結果,既に先行している大学院独立専攻の地域社会研究科と合わせると,本学の大学院大学化が一段と進んだことを意味します。したがって,この大学院の整備が一段と進んだところに,諸君が入学してきたことになりますので,諸君はこの新しく展開している大学院を,大いに活用すべきと思います。

この大学院の充実のための一環として、本年より本学全大学院共通科目が開始されますが、これは文系・理系の全学問領域を、本学大学院がカバーできるから成し得ることです。

更に、本学の機器分析センターにも、着々と大型機器の導入が進められ、一段と研究 サポートのレベルが上がりつつあります。また、研究費の配分についても工夫がなされ、 公募の中から選定される学長指定重点研究が5年目を迎え、その中から更に本学の研究 の柱となる弘前大学機関研究が、今正に絞り込まれようとしています。

更に、こうした研究の組織化が進み、各学部又は各研究科附属の、特別プロジェクト



┃研究センターが,全学で19も設置されて活躍しています。

本学は正に、研究推進に向けて大きく動き出しております。その成果の表れとして、昨年度に、理工学部竹ヶ原克彦教授が日本物理学会論文賞を、同じく理工学部の澤田英夫教授が日本高分子学会三菱化学賞を受賞しました。文系の研究成果としても、人文学部の須藤弘敏教授が国華賞を、また留学生センターの諏訪淳一郎助教授が2006年度日本オセアニア学会賞を受賞しております。大学

院学生の研究においても、理工学研究科博士前期課程1年木田のぞみさん、理工学研究 科博士前期課程2年葛西伶美さん、理工学研究科博士後期課程1年麦沢正輝さんが、それぞれ学会の研究奨励賞を受賞し、文系・理系共に研究が活発になっていることを伺わせます。

昨年、国立大学協会の調査による、理系の論文公表数の世界ランキングが発表になりました。世界に数万あるとみられる研究機関の中で、本学は900位から1000位にランクされました。国内の大学・企業の研究機関としては91位、国立大学87校中では27位でした。このランクに満足しているわけではありませんが、ひとまず公表されたランクの中に、本学が留まっていたことを良しとし、今後は更なる向上をめざして努力することが求められます。

ここに、若い諸君らの活力を持ってすれば、このランクをさらに上位へと向かわせる ことができると信じます。このように、大学院の諸君を含む本学の全研究者が研究成果 を挙げることによって、本学は将来に向かって光輝くことになります。

一方,諸君らの将来は、大学院時代の研究論文の成果にかかっていると言っても、過言ではないでしょう。本学はそういった研究成果の挙がった大学院学生に、文系・理系を問わず、学長表彰制度により表彰しております。また、大学院修了後の特別研究員制度も本年から発足しました。学生諸君の奮起を期待しております。

最後に、諸君は活性化されつつある弘前大学大学院に、丁度入学したという自覚を持って、健康に留意し有意義な大学院生活をやり抜くぞという気概を持ち、指導教員と共に大きな研究成果を挙げ、本学の研究が、世界に光輝けるようになることに寄与されるよう希望して、告辞とします。

平成19年4月3日 弘前大学長 遠藤 正 彦

平成19年度弘前大学入学式を挙行

~学部・大学院学生ら1,729名が入学 附属学校園でも入学式を挙行~

4月3日(火),弘前市民会館大ホールにおいて平成19年度弘前大学入学式が行われました。各学部の新入生らを迎え、厳かに挙行されました。

入学式は第1部、第2部の二部制で行われ,第1部(人文,教育学部)が10時30分から,第2部(医,理工,農学生命科学部)が13時から挙行されました。

式典は、これからの大学生活に期待を膨らます新入生やその保護者の方々が待ち受ける中、遠藤学長の入学式告辞で始まりました。

続いて、新入生代表による学生宣誓、ご来賓、部局長及び役員の紹介があり、最後に本学名誉教授の安達弘潮先生の指揮のもと、弘前大学フィルハーモニー管弦楽団及び弘前大学混声合唱団による「弘前大学学生歌」が演奏され、晴れの式典が終了しました。

当日は好天にも恵まれ,市民会館前の駐車場では,記念撮影する保護者やサークルへ勧誘しようと様々な趣向を凝らして集まった学生等で,いつもながらの賑やかな歓迎風景が見られました。

また、弘前大学大学院入学式は、同日9時から創立50周年記念会館みちのくホールにおいて、教育学部附属学校園の入学式・入園式は、中学校が4月6日(金)、小学校が4月7日(土)、特別支援学校が4月9日(月)、幼稚園が4月10日(火)に各学校園においてそれぞれ執り行われました。

今年度の入学者数は、次のとおりです。

○学部(1,385名)

幼

稚

袁

〇十四 ((1,000/⊏	1 /		
人	. 文	学	部	354名
教	育	学	部	255名
医		学	部	281名
理	! !	学	部	309名
農	学生	命科学	学 部	186名
○3年次	編入学	(71名)		
医		学	部	20名
理	工	学	部	22名
農	学生	命科学	学 部	29名
○大学院	(273名	1)		
人	文社会	科学研	究科	9名
教	: 育 学	好 研 穷	2 科	38名
保	建学研	究科博士	前期課程	28名
保	建学研	究科博士	後期課程	13名
医	学	研 究	科	46名
理	工学研究	究科博士	前期課程	82名
理	工学研究	究科博士	後期課程	7名
農	学生命	科学研	究科	44名
地	域社	会研究	宪 科	6名
○附属学	:校園(3	374名)		
小		学	校	110名
中	i	学	校	200名
特	別 支	泛 援 学	ゼ 校	16名





48名

「国際交流センター」看板上掲式を挙行

4月1日付けで「留学生センター」が「国際交流センター」に改組されたことに伴う 看板上掲式が4月5日(木)10時30分から総合教育棟玄関前で執り行われました。

当日は、遠藤学長、須藤副学長、倉又国際交流センター長、同センター教員、和田学務部長、外国人留学生など多数出席され、遠藤学長、倉又センター長が総合教育棟玄関に「国際交流センター International Exchange Center」の看板を掲げました。

「国際交流センター」への改組は、これまでの「留学生センター」の機能をより一層充実させ、外国人留学生の増加、外国語による専門科目の履修機会の増加、協定校等との教員相互交流の促進、事務職員を対象とした協定校との業務研修などに力を注ぐとともに、弘前市民及び青森県民の国際感覚の向上に貢献することなどを構想に掲げ行われたものです。これにより、本学及び地域の更なる国際交流の推進に大きく寄与できるものと期待されます。



看板を掲げる遠藤学長(左), 倉又センター長

弘前大学と青森銀行との連携に関する協定締結

4月25日(水),本学は青森銀行と、それぞれが保有する知的・人的資源等を有機的に活用し、地域文化・地域産業の発展、新技術・新規事業分野の開発及び事業化、教育、人材育成、生涯学習、地域経済の研究等、地域の発展と産業の振興に寄与することを目的として、自治体との協定以外では初めてとなる連携協力協定を締結しました。

調印にあたって、遠藤学長から研究シーズと企業のマッチングは県内では少ない、青森銀行の企業ネットワークを活用して地域の活性化を図りたい、との挨拶があり、引き続き加福青森銀行取締役頭取から、中央と地方、地域間の格差解消には、地域の自助努力が求められる、企業と本学の仲介役として進んでいきたい、との挨拶がありました。

調印式には、本学から加藤理事(研究・産学連携担当)、三浦理事(社会連携・情報担当)、安倍監事、石堂人文学部長、青森銀行からは泉山常務取締役、馬場常務取締役、杉田取締役弘前支店長が同席しました。



学内紀要

医学部の研究紀要が, 次のとおり刊行されました。

○ 弘前医学第58巻1-4号(平成19年3月30日発行)

▶外国出張

職名	氏 名	渡 航 目 的	目 的 国	期間
准教授(教育)	小岩 直人	インド洋津波被害調査	タイ王国	19. 4. 25 <i>\gamma</i> 19. 5. 4
准教授 (教育)	秋葉まり子	ベトナム現地調査	ベトナム社会主義 共和国	19. 4.23 <i>\gamma</i> 19. 4.28
助 教 (医)	柿崎 育子	第7回国際ヒアルロン酸学会 出席	アメリカ合衆国	19. 4.21 \(\) \(\) \(\) \(\) 19. 4.29
教 授 (理工)	深瀬 政秋	国際会議"WORKSHOP on UNIQUE CHIPS and SYSTEMS (UCAS - 3)" にて研究成果発表と情報収集	アメリカ合衆国	19. 4.24
准教授 (理工)	峯田 貴	ライフサイエンスおよび医学における原子 間力顕微鏡に関する国際会議参加及び研究 発表	スペイン王国	19. 4.16

諸会議

▼役員会

4月2日(月)

審議事項

1 教育学部附属特別支援学校の通称について

報告事項

- 1 平成18年度実施大学機関別認証評価 評価報告書について
- 2 第3回東北地区国公私立大学研究推進協議会について
- 3 特定プロジェクト教育研究センター中間評価結果について
- 4 各種委員の交替について
- 5 その他
 - (1) 一般選抜の追加合格について
 - (2) 青森県の情報について
 - (3) 能率協会作成の報告書について
 - (4) 大学名通称の商標登録について

4月16日 (月)

審議事項

- 1 運営費交付金債務の収益化等及び運営費交付金の使途特定に関する取扱基準(案)について
- 2 弘前大学と青森市、青森銀行との連携に関する包括協定について

報告事項

- 1 会計検査院による会計実地検査について
- 2 平成20年度特別教育研究経費概算要求について
- 3 平成18年度学内活性化事業実施報告書について
- 4 自動販売機設置手数料について
- 5 弘前大学建物耐震状況について
- 6 平成19年度グローバルCOEプログラム申請結果について
- 7 世界トップレベル研究拠点プログラム公募結果について
- 8 平成19年度科学研究費補助金の採択状況について
- 9 平成19年度青森県当初予算における弘前大学との連携事業について その他
 - ○業務改善に関する提案等について
 - ○60周年記念事業について
 - ○国大協の要望書について

4月23日 (月)

審議事項

- 1 平成19年度戦略的経費事業計画について
- 2 弘前大学と青森市、青森銀行との連携に関する包括協定について
- 3 みちのく銀行との連携協力協定について

報告事項

- 1 教員の職名(英文表記)について
- 2 平成20年度特別教育研究経費概算要求事前説明について
- 3 附属病院経営について

その他

○国大協の通知文について

▼教育研究評議会

4月17日 (火)

審議事項

- 1 学長選考会議委員の選出について
- 2 弘前大学と青森市の連携に関する包括協定について
- 3 弘前大学と青森銀行の連携に関する包括協定について

報告事項

- 1 教員人事について
 - (1) 教員の採用・昇任
- 2 平成19年度予算実施計画について
- 3 平成18年度学内活性化事業推進経費について
- 4 平成19年度弘前大学入学者選抜個別学力検査の実施結果について
- 5 健康食品管理士養成指定校の認定について
- 6 委員長報告
 - (1) 21世紀教育センター運営委員会
 - (2) 教育・学生委員会
 - (3) 社会連携委員会
 - (4) 附属図書館運営委員会
- 7 その他
 - (1) 弘前大学出版会3周年記念講演会について
 - (2) 次回以降の開催予定日について

▼教育·学生委員会

4月5日(木)

議題

- 1. 教育・学生委員会の運営(役割分担等)について
- 2. その他

4月25日 (水)

議題

- 1. 平成20年度学年暦について
- 2. 「学生による授業評価アンケート」の公表等について
- 3. 平成19年度インターンシップ実施日程(案)について
- 4. 総合文化祭推進委員会委員の推薦について
- 5. その他

報告事項

- 1. 平成19年度「弘前大学高大連携公開講座」受講者について
- 2. 東北地区国立大学法人学生課長会議について
- 3. 平成19年度入学料免除者の決定について
- 4. 平成19年度入学者選抜方法調査研究報告書の作成について
- 5. 「弘前大学案内2008」及び「弘前大学案内2009」の作成について
- 6. 平成19年度FDワークショップについて
- 7. その他

▼21世紀教育センター運営委員会

4月2日 (月)

報告事項

1 センター長報告

審議事項

- 1 専門委員会等委員選出について
- 2 平成19年度学外非常勤講師による授業計画の変更について
- 3 平成19年度開講計画の変更について
- 4 その他

4月26日 (木)

報告事項

- 1 センター長報告
- 2 専門委員会報告
 - (1) 教務専門委員会
 - (2) FD·広報専門委員会
 - (3) 点検・評価専門委員会
 - (4) 21世紀教育センター編集委員会
- 3 教育・学生委員会報告
- 4 科目主任会報告
- 5 その他の報告

審議事項

- 1 平成19年度開講計画の変更について
- 2 平成19年度前期開講時の対応について
- 3 第57回東北・北海道地区大学一般教育研究会実行委員会設置について
- 4 その他

新任部局長等紹介



保健学研究科長 對馬 均 對馬医学部保健学科長が,平成19 年4月1日付けで保健学研究科長に 発令されました。



佐藤教育学部長が、平成19年4月1 日付けで同学部附属教員養成学研究 開発センター長に発令されました。

教育学部附属教員養成学研究開発センター長

新任部課長紹介



上戸 歌信 上戸大分大学総務部長が,平成19 年4月1日付けで本学総務部長に発 令されました。



渋澤 知祥 渋澤香川大学学術部長が,平成19 年4月1日付けで本学財務部長に発 令されました。

財務部長

総務部総務課長

財務部経理課長

サトウ ヒロユキ **佐藤 博之**



78 和田 公利 和田 公利 和田財務部経理課長が,平成19年 4月1日付けで本学学部部長に発令 されました。

学務部長

総務部人事課長

学務部教務課長



佐藤千葉大学企画総務部総務課 長が,平成19年4月1日付けで本学 総務部総務課長に発令されました。



佐藤 金壽 佐藤秋田大学総務部情報企画課長 が,平成19年4月1日付けで本学総務 部人事課長に発令されました。



谷口 潤 谷口科学技術学術局国際交流官付庶 務係長が、平成19年4月1日付けで本学 財務部経理課長に発令されました。





小幡東北大施設部施設管理課課長補佐が,平成19年4月1日付けで本学施設環境部環境安全課長に発令されました。



学術情報部研究推進課長 オサナイ グボル 長内 登 長内総務部総務課長補佐が,平成1 9年4月1日付けで学術情報部研究推 進課長に発令されました。



人文学部事務長 カラオカ 奈良岡 芳美 奈良岡財務部財務課長補佐が,平成 19年4月1日付けで人文学部事務長に 発令されました。



保健学研究科事務長 かがサフ ミョコ 樺澤 美代子

樺澤医学部保健学科事務長補佐が 平成19年4月1日付けで保健学研究 科事務長に発令されました。



農学生命科学部事務長 コガワ フミオ 古川 文男

古川医学部附属病院経営企画室長が, 平成19年4月1日付けで農学生命科学部 事務長に発令されました。



医学部附属病院経営企画室長 クドウ ヤスダミ 工**藤 泰民**

工藤医学部附属病院経営企画室長 補佐が,平成19年4月1日付けで同学 部附属病院経営企画室長に発令され ました。

新任教授紹介



教育学部 ^{コダマ ダジ} 児玉 忠 (専攻:国語科教育)

児玉教育学部助教授が,平成19年 4月1日付けで同学部教授に発令され ました。



教育学部

ヤマモト イツロウ 山本 逸郎 (専攻:物理学)

山本教育学部助教授が、平成19年 4月1日付けで同学部教授に発令されました。



教育学部

石川 善朗 (専攻:デザイン)

石川教育学部助教授が, 平成19年 4月1日付けで同学部教授に発令され ました。



教育学部

サトウ ヒロアキ 佐藤 紘昭 (専攻:教員養成カリキュラム研究開発)

佐藤青森県立青森高等学校校長が、 平成19年4月1日付けで同学部教授 ました。



理工学部

オカザキ テイコ **岡崎 禎子 (専攻:磁気物理)**

岡崎理工学部助教授が、平成19年 4月1日付けで同学部教授に発令されました。



保健学研究科

工藤 せい子 (専攻:基礎看護・看護教育学)

工藤医学部保健学科助教授が,平成19年4月1日付けで保健学研究科教授に発令されました。



保健学研究科

ナカムラートンで 中村 敏也 (専攻:栄養・代謝学)

中村医学部保健学科助教授が, 平成19年4月1日付けで保健学研究科教授に発令されました。



地域社会研究科

ヒマキ ミツグ 檜槇 貢 (専攻:地域政策形成)

檜槇作新学院大学教授が,平成1 9年4月1日付けで地域社会研究科 教授に発令されました。

人 事 異 動

[採用]

【採用】		
発 令 年 月日	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	上 戸 敏信	部長 (総務)
19.4.1	渋澤 知祥	部長 (財務)
19.4.1	佐藤 博之	総務課長 (総務)
19.4.1	佐藤 金壽	人事課長(総務)
19.4.1	谷 口 潤	経理課長 (財務)
19.4.1	下 川 洋 司	教務課長(学務)
19.4.1	小幡 欽也	環境安全課長(施設)
19.4.1	村 上 育 洋	課長補佐(施・企)
19.4.1	森 幸 彦	入試グループ係長(学務)
19.4.1	對 馬 寿 恵	総務グループ主任(保)
19.4.1	梅原千春	一般職員(総・総)
19.4.1	木 立 朝 道	一般職員(総・人)
19.4.1	渡 邉 篤	一般職員(医)
19.4.1	宮 元 章 匡	一般職員(学・教)
19.4.1	南羽真人	一般職員(総・総)
19.4.1	佐々木 俊之	一般職員(財・経)
19.4.1	山口 和佳子	一般職員 (財・契)
19.4.1	佐藤 綾希子	一般職員(学・留)
19.4.1	斎藤 めぐみ	一般職員(人文)
19.4.1	阿部 浩樹	一般職員(医)
19.4.1	久保田 純平	一般職員(医)
19.4.1	庄 司 晋 矢	一般職員(病・総)
19.4.1	福士 雅之	一般職員(病・管)
19.4.1	星 晃 治	一般職員(理工)
19.4.1	鈴 木 淳	准教授(人文)
19.4.1	増 山 篤	准教授(人文)
19.4.1	JANSON MICHEL	講師(人文)
19.4.1		講師(人文)
19.4.1	RAUSCH ANTHONY SCOTT	准教授(教育)
19.4.1		講師(教育)
19.4.1	佐藤 紘昭	教授 (教員養成学研究開発センター)
19.4.1	村 上 和博	副校長(附小)
19.4.1	田中慶一	副校長(附中)
19.4.1	唐 牛 裕 生	教諭(附幼)
19.4.1	村 上 咲 子	教諭(附小)
19.4.1	小 林 実	教諭(附小)
19.4.1	紀本 美貴子	教諭(附小)

発 令 年 月日	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	野 澤 卓	教諭 (附中)
19.4.1	大久保 真樹	教諭 (附中)
19.4.1	外崎 伸也	教諭 (附中)
19.4.1	三 上 理 恵	教諭 (附中)
19.4.1	石田 千里	教諭 (附特)
19.4.1	小 沼 順 子	教諭 (附特)
19.4.1	小山 みちる	教諭 (附特)
19.4.1	伊藤 由貴	教諭(附特)[20.3.31まで]
19.4.1	長谷川 美智子	教諭 (附幼)
19.4.1	檜 槇 貢	教授(大学院地域社会研究科)
19.4.1	神村典孝	講師 (医) [26.3.31まで]
19.4.1	石戸 圭之輔	助教(医) [24.3.31まで]
19.4.1	高畑 武功	助教(医) [24.3.31まで]
19.4.1	及川広一	助教(医) [24.3.31まで]
19.4.1	工 藤 耕	助教 (医) [24.3.31まで]
19.4.1	佐々木 亮	助教 (医) [24.3.31まで]
19.4.1	王 子 佳 澄	助教 (医) [24.3.31まで]
19.4.1	美作 宗太郎	助教 (医) [24.3.31まで]
19.4.1	松宮朋穂	助教(医・脳血)[24.3.31まで]
19.4.1	右田 啓介	助教(医・脳血)[21.3.31まで]
19.4.1	則包 和也	講師(保)
19.4.1	澄川幸志	助教(保)
19.4.1	成 田 大 一	助教(保)
19.4.1	小 枝 周 平	助教(保)
19.4.1	安田 成臣	助教(保)
19.4.1	倉 内 静 香	助手(保)
19.4.1	千葉 貴子	助手(保)
19.4.1	大和田 真玄	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	三 井 博 正	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	宮川 靖博	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	場崎潔	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	福 井 淳 史	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	奈良岡 征都	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	奈 良 昌 樹	助教(病)[24.3.31まで]
19.4.1	大湯和彦	診療放射線技師 (病)
19.4.1	佐藤 美紀	医療技術補助員 (病)
19.4.1	八木橋 和加奈	栄養士 (病)
19.4.1	今 彩 乃	看護師 (病)
19.4.1	蝦 名 佳 子	看護師 (病)
19.4.1	對 馬 千 絵	看護師 (病)
19.4.1	鈴木 真裕子	看護師 (病)

発 令 年	氏 名	異動内容
月日 19.4.1		看護師(病)
1 9 . 4 . 1	原子千鶴	看護師(病)
19.4.1	桂 畑 隆	看護師(病)
19.4.1		看護師(病)
1 9 . 4 . 1	上田智慧	看護師(病)
19.4.1	阿部朋子	看護師(病)
19.4.1	加治屋 奈々	看護師 (病)
19.4.1	松田友美	看護師 (病)
19.4.1	一戸由紀	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	谷川原 みゆき	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	中田陽子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	久保田 薫子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	小 坂 夏 紀	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	阿 部 望 美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	石 岡 光	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	石田 ゆかり	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	木 村 千 尋	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	中 谷 美 玲	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	畑 中 聡 子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	松橋 加奈子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	荒谷 千恵子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	岩 谷 花 世	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	平塚磨奈	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	山本 夏菜子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	竹村 愛香	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	吉田弥生	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	中山茜	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	野呂尚子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	若山 美奈子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	野呂育世	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	三浦 恒子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		看護師(病) [22.3.31まで] 看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	小池 祥太郎	看護師(病)[22.3.31まで]

発 令 年	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	山下 莉沙	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	菊 池 真 美	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	川崎綾乃	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	大 内 志 乃	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	祐川 美智子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	佐々木 千絵	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	髙 城 淑 子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	菅 原 智 子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	埒見 亜寿香	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	伊藤 さおり	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	尾﨑 和可子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	加藤 妃和	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	宮 本 英 美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	髙 杉 裕 美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	田名邉 聡子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	三 上 真 紀	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	葛 西 望	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	米内山 香織	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	宮川 春菜	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	上原子 まどか	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	鳴海 巴恵	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	石 村 静	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	澤田幸恵	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	工藤雅子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	根深千恵	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	昆 歩 美	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	山下紘子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	村田 美穂子	看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	木村 理理子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	野宮教子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	小関 由希子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	久米田 陽子	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	角田 千果子	看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	佐藤 大志	看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	木 村 泉	看護師(病) [22.3.31まで]
19.4.1	佐藤 亜里沙	看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	永野 里佳	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	對 馬 知 美	看護師(病)[22.3.31まで]

発 令 年 月日	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	川 端 忍	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	葛 西 美 保	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	小笠原 朋子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	一戸 志のぶ	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	一戸美里	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	三上 智恵子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	五十嵐 加奈子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	廣田 仁美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	深沢 弘美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	鈴 木 里子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	小田桐 妃呂子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	千 葉 聡	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	安田 麻美	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	田 中 睦 子	看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	清藤 真知子	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	千葉 安希子	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	山本 悠夏	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	及川 ちひろ	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	高橋 麻紗子	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	伴 恩 恵	助産師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	工藤 あゆみ	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	山本 扇与子	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1		准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	山口舞	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	三浦萌美	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	青山 真弓	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	上原めぐみ	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	成田智美	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	清藤祐輔	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	長谷川 琴美	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	鳥谷峯 絵里子	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	山田育美	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	佐藤友美	准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1		准看護師 (病) [22.3.31まで]
19.4.1	櫻 井 若 菜	准看護師(病)[22.3.31まで]

発 令 年 月日	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	会津 匡祐	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	瓜 田 望 美	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	下 山 春 菜	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	樺澤 真智子	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	菊 地 貴 子	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	長崎香織	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	尾野 美沙子	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	高 倉 有 加	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	小野 江梨花	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	小 林 福 美	准看護師(病)[22.3.31まで]
19.4.1	北 山 志 穂	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	木 村 綾子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	對 馬 明 子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	中 田 徳	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	寺 田 希	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	中 村 秀 悦	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	川浪 千津子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	佐々木 玲奈	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	吉成 みよこ	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	下 山 明 子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	寺 田 早 織	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	成田 真里子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	齋藤 真結子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	櫻庭 千詠子	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	澤田明依	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1	佐藤 加奈恵	看護助手(病) [22.3.31まで]
19.4.1	菅原 美奈子	看護助手(病) [22.3.31まで]
19.4.1	石田 衣里	看護助手(病)[22.3.31まで]
19.4.1		看護助手(病) [22.3.31まで]
19.4.2	成 田 浩 司	助教(医) [24.4.1まで]
19.4.2	鳴海 愛子	教諭(附特)[20.3.31まで]

[昇任]

発	令 月日	年	現職(所属)	氏	名	異 動 内 容
1 9	9. 4.	1	経理課長(財務)	和田	公 利	学務部長
1 9	9.4.	1	課長補佐(総・総)	長 内	登	研究推進課長 (学情)
1 9	9.4.	1	課長補佐(財・財)	奈良岡	芳 美	事務長 (人文)
1 9	9.4.	1	事務長補佐(医・保)	樺澤	美代子	事務長 (保)

発	令 月日	年	現 職(所属)		氏	名		異 動 内 容
1 9		1	経営企画室長補佐 (病)	エ	藤	泰	民	経営企画室長(病)
1 9	0.4.	1	総務グループ係長(病・総)	菊	地		學	課長補佐(総・総)
1 9	0.4.	1	法規評価グループ係長(総・総)	齊	藤	明	久	課長補佐(総・総)
1 9	9.4.	1	総務情報グループ係長(財・財)	日	景	正	彦	課長補佐(財・財)
1 9	0.4.	1	総務情報グループ係長(財・財)	太	田	修	造	課長補佐(財・財)
1 9	9.4.	1	教務グループ係長(学・教)	工	藤	文	弘	課長補佐(学・教)
1 9	0.4.	1	総務グループ係長 (医・医)	長	澤		淳	課長補佐(学・生)
1 9	9.4.	1	総務グループ係長(総・総)	亀	谷	禎	清	事務長補佐 (医)
1 9	9.4.	1	決算グループ係長(財・経)	土	岐	欣	_	課長補佐(病・管)
1 9	9.4.	1	人事グループ係長(総・人)	松	畄	昌	江	課長補佐(病・事)
1 9	0.4.	1	総務グループ主任(総・総)	Щ	形	浩	貴	広報・支援グループ係長(総・総)
1 9	9.4.	1	人事グループ主任(総・人)	後	藤	真	吾	人事グループ係長(総・人)
1 9	<u>4</u> .	1	経理グループ主任(財・経)	山	田	香 保	里	経理グループ係長(財・経)
1 9). 4.	1	契約管理グループ主任(財・契)	奈	良	正	裕	契約管理グループ係長(財・契)
1 9	0.4.	1	総務グループ主任(教育)	本	庄		豊	教務グループ係長(学・教)
1 9	9.4.	1	保健学科グループ主任 (医)	浅	原	百合	子	教務グループ係長(学・教)
1 9	9.4.	1	本町施設グループ主任(施・環)	菊	池	孝	雄	本町施設グループ係長(施・環)
1 9	. 4.	1	総務グループ主任 (医・医)	櫻	庭		晋	社会連携グループ係長 (学情・社)
1 9	9.4.	1	一般職員(学情・学情)	齋	藤	香	織	情報サービスグループ係長(学情・学情)
1 9	9.4.	1	職員グループ主任(総・人)	飯	田	有 知	子	総務グループ係長(人文)
1 9). 4.	1	総務グループ主任(農生)	齌	藤	由	紀	附属学校グループ係長 (教育)
1 9). 4.	1	管理グループ主任 (病・管)	囱	Ш	順	子	医療サービスグループ係長 (病・事)
1 9). 4.	1	総務グループ主任(理工)	佐	々木	美津	:子	総務グループ係長(理工)
1 9). 4.	1	広報・支援グループ主任(総・総)	111	浦	尚	子	総務グループ係長(農生)
1 9). 4.	1	調達グループ主任 (病・管)	工	藤	公	樹	附属施設グループ係長 (農生)
1 9	9.4.	1	一般職員(学・入)	平	田	成	直	入試グループ主任 (学・入)
1 9). 4.	1	一般職員(学・留)	鳥	潟	裕	美	留学生支援グループ主任 (学・留)
1 9	0.4.	1	一般職員 (学情・研)	鳴	海	博	志	研究推進グループ主任 (学情・研)
1 9	0.4.	1	一般職員 (学情・学情)	Н	藤	久 美	子	医学情報グループ主任 (学情・学情)
1 9	0.4.	1	一般職員(人文)	闸	田	光	浩	総務グループ主任(人文)
1 9	0.4.	1	一般職員(施・整)	浦	田	俊	-	附属学校グループ主任 (教育)
1 9). 4.	1	一般職員(病・管)	工	藤	政	史	管理調達グループ主任 (病)
1 9). 4.	1	一般職員(理工)	小	野		賢	総務グループ主任(理工)
1 9). 4.	1	一般職員(農生)	成	田	和	香	総務グループ主任 (農生)
1 9	9. 4.	1	助教授(教育)	山	本	逸	郎	教授 (教育)
1 9	$\frac{1}{4}$.	1	助教授(教育)	石	Ш	善	朗	教授(教育)
1 9	$\frac{1}{4}$.	1	助教授(教育)	児	玉		忠	教授(教育)
1 9	$\frac{1}{4}$.	1	講師(教育)	谷	田	親	彦	准教授 (教育)
1 9	$\frac{1}{4}$.	1	教頭(附幼)	小	山内	公	子	副園長(附幼)
1 9	4.	1	教頭(附養)	髙	橋	行	吉	副校長(附特)
1 9	· 4.	1	教諭(附小)	平	野	祐	_	教頭(附小)

発 令 年 月日	現 職(所属)	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	教諭 (附中)	今 牧 人	教頭 (附中)
19.4.1	講師 (留学生センター)	SAWADA HANNAH JOY	准教授(国際交流センター)
19.4.1	講師 (病)	橋 本 浩	准教授 (病)
19.4.1	助教授(理工)	岡 崎 禎 子	教授 (理工)
19.4.1	主任診療放射線技師 (病)	藤 森 明	副診療放射線技師長 (病)
19.4.1	診療放射線技師 (病)	神 寿 宏	主任診療放射線技師 (病)
19.4.1	副看護師長(病)	大髙 奈奈子	看護師長 (病)
19.4.1	看護師 (病)	今 井 茂子	副看護師長(病)
19.4.1	看護師 (病)	竹 内 環	副看護師長(病)
19.4.1	教務職員(医・保)	葛 西 宏介	助教(保)
19.4.1	助手(医・保)	對 馬 栄 輝	准教授 (保)
19.4.1	助手(医・保)	三 崎 直 子	講師(保)
19.4.1	助手(医・保)	上 谷 英 史	講師 (保)
19.4.1	助教授(医・保)	工藤 せい子	教授 (保)
19.4.1	助教授(医・保)	中村 敏也	教授 (保)
19.4.1	講師(医・保)	木立 るり子	准教授 (保)
19.4.1	助手(医・保)	冨澤 登志子	講師(保)
19.4.1	助手(医・保)	古 川 照 美	講師(保)
19.4.16	准看護師 (病)	工藤 あゆみ	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	石 井 弥 久	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	山本 扇与子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	小 林 福美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	櫻田 美智子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	小山内 朋子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	佐藤 絵里香	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	須々田 文子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	山 口 舞	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	三 浦 萌 美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	青山 真弓	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	上原 めぐみ	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	成田智美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	清 藤 祐 輔	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	長谷川 琴美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	鳥谷峯 絵里子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	山口 育美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	佐藤 友美	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	鈴木 麻理子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	工藤 阿里沙	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	工藤加奈子	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	櫻 井 若 菜	看護師 (病)
19.4.16	准看護師 (病)	会津 匡祐	看護師 (病)

発 令 ⁴ 月日	現 職(所属)	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	6 准看護師(病)	瓜 田 望 美	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	下 山 春 菜	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	樺澤 真智子	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	菊 池 貴 子	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	長 崎 香 織	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	尾野 美沙子	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	高 倉 有 加	看護師 (病)
19.4.1	6 准看護師(病)	小野 江梨花	看護師 (病)

[配置換]

[配置換]					
発 令 4	年	現職(所属)	氏	名	異 動 内 容
	1	経営企画室長 (病)	古 川	文 男	事務長(農生)
19.4.	1	課長補佐(病・管)	北村	正太郎	課長補佐(病・事)
19.4.	1	事務長補佐(医・医)	岡崎	耕衛	室長補佐(病・経)
19.4.	1	法規評価グループ係長(総・総)	小 田	桐努	総務グループ係長(総・総)
19.4.	1	医事グループ係長 (病・事)	小山	真樹子	職員グループ係長(総・人)
19.4.	1	契約管理グループ係長(財・契)	П Н	富 雄	総務情報グループ係長(財・財)
19.4.	1	社会連携グループ係長(学情・社)	三浦	信義	決算グループ係長(財・経)
19.4.	1	医事グループ係長 (病・事)	中野	公 雄	契約管理グループ係長(財・契)
19.4.	1	附属施設グループ係長 (農生)	加藤	勇 樹	学生支援グループ係長(学・生)
19.4.	1	本町施設グループ係長(施・環)	成 田	治 二	構内設備グループ係長(施・環)
19.4.	1	化学管理グループ係長(施・環)	鈴木	金 逸	本町施設グループ係長(施・環)
19.4.	1	調達グループ係長(病・管)	土 岐	祐 子	研究推進グループ係長(学情・研)
19.4.	1	経理グループ係長(財・経)	田	睪 誠	総務グループ係長(医)
19.4.	1	研究推進グループ係長 (学情・研)	長 澤	恵美子	総務グループ係長(病・総)
19.4.	1	学生生活支援グループ係長(学・生)	石 岡	孝 次	管理調達グループ係長 (病・管)
19.4.	1	医療サービスグループ係長(病・事)	小笠原	原 裕一	医事グループ係長 (病・事)
19.4.	1	医療サービスグループ係長(病・事)	奈 良	昌 晃	医事グループ係長 (病・事)
19.4.	1	分析調査グループ係長(病・経)	西 谷	裕 儀	医療サービスグループ係長 (病・事)
19.4.	1	総務グループ主任(農生)	長谷月	公栄	分析調査グループ主任(病・経)
19.4.	1	一般職員(病・管)	相 馬	久 美	一般職員(総・総)
19.4.	1	一般職員(医・保)	小 原	幸 乃	一般職員(総・人)
19.4.	1	一般職員(財・契)	成 田	保 教	一般職員(学情・学情)
19.4.	1	一般職員(病・総)	板	亘 学	一般職員(教育)
19.4.	1	一般職員(理工)	加賀名	谷 泰治	一般職員(医)
19.4.	1	一般職員(教育)	沓 澤	麻 依	一般職員(保)
19.4.	1	一般職員(理工)	平	優子	一般職員(病・管)
19.4.	1	一般職員(病・事)	明岡	和 志	一般職員(病・管)
19.4.	1	一般職員(学・留)	小 熊	麗子	一般職員(理工)
19.4.	1	一般職員(総・総)	熊谷	千賀子	一般職員(農生)

発 令 年 月日 現 職(所属)	氏 名	異 動 内 容
19.4.1 保健学科グループ係長(医)	齋 藤 伸 雄	総務グループ係長(保)
19.4.1 保健学科グループ係長(医)	國 包 勝 榮	学務グループ係長(保)
19.4.1 保健学科グループ係長(医)	阿 部 暁 美	学務グループ係長(保)
19.4.1 教務職員(医)	三木 いづみ	一般職員(医)
19.4.1 教務職員(医)	淺 利 覚	一般職員(保)
19.4.1 教務職員(教育)	吉 崎 聡 子	助手(教育実践総合センター)
19.4.1 助教授(医)	今 淳	准教授(医・高度)
19.4.1 助手(医)	柿 崎 育 子	助教(医・高度)
19.4.1 助手(医)	山口 真範	助教(医・高度)
19.4.1 教務職員(医・保)	安 杖 優 子	助手(保)
19.4.1 教授(病)	棟 方 博 文	教授(医)
19.4.1 教授(病)	羽田隆吉	教授(医)
19.4.1 教授(病)	加藤博之	教授(医)
19.4.1 教授(病)	早 狩 誠	教授(医)
19.4.16 看護助手(病)	木 村 綾子	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	對 馬 明 子	看護師(病)
19.4.16 看護助手 (病)	寺 田 希	看護師(病)
19.4.16 看護助手 (病)	中 村 秀 悦	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	川浪 千津子	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	佐々木 玲奈	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	吉成 みよこ	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	下山 明子	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	寺 田 早 織	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	成田 真里子	看護師(病)
19.4.16 看護助手(病)	餅田 佳奈美	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	齋藤 真結子	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)		看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	佐藤 桃子	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	澤田明依	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	北 山 志 穂	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	佐藤 加奈恵	看護師 (病)
19.4.16 看護助手(病)	石 田 衣 里	看護師 (病)
19.4.16 看護助手 (病)	福 士 尚 美	看護師(病)

[併任]

	- - 日	年	現 職(所属)	氏	名	異 動 内 容
19.	4.	1	学長	遠藤	正彦	大学院医学研究科教授[20.3.31まで]
19.	4.	1	教授 (医)	佐々木	睦 男	医学部附属病院手術部長[22.3.31まで]
19.	4.	1	准教授 (病)	橋本	浩	医学部附属病院手術部副部長
19.	4.	1	講師 (病)	杉本	一博	医学部附属病院検査部副部長

発 令 年 月日	現 職(所属)		氏	名		異 動 内 容
19.4.1	教授 (医)	奥	村		謙	医学部附属病院材料部長[22.3.31まで]
19.4.1	准教授 (医)	石	橋	恭	之	医学部附属病院材料部副部長[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (医)	福	田	幾	夫	医学部附属病院輸血部長[22.3.31まで]
19.4.1	教授(医)	鬼	島		宏	医学部附属病院病理部長[22.3.31まで]
19.4.1	教授 (医・脳血)	佐	藤		敬	大学院医学研究科長[20.1.31まで]
19.4.1	教授 (医)	奥	村		謙	大学院医学研究科副研究科長[20.1.31まで]
19.4.1	准教授 (医)	福	田	眞	作	医学部附属病院消化器内科科長
19.4.1	准教授(医)	福	田	眞	作	医学部附属病院血液内科科長
19.4.1	准教授(医)	福	田	眞	作	医学部附属病院膠原病内科科長
19.4.1	教授(医・脳血)	若	林	孝	_	大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設長[20.1.31まで]
19.4.1	教授(医・高度)	伊	東		健	大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター長[20.1.31まで]
19.4.1	教授 (医)	中	根	明	夫	大学院医学研究科附属動物実験施設長[20.11.30まで]
19.4.1	教授 (保)	對	馬		均	大学院保健学研究科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(保)	木	田	和	幸	大学院保健学研究科副研究科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(教育)	面	澤	和	子	教育学部附属特別支援学校長[20.3.31まで]
19.4.1	教授 (教育)	浅	野		清	教育学部副学部長[20.3.31まで]
19.4.1	教授 (教育)	佐	藤	三	三	教育学部附属教員養成学研究開発センター長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	佐	藤	魂	夫	大学院理工学研究科附属地震火山観測所長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	牧	野	英	司	機器分析センター長[21.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	倉	又	秀	_	国際交流センター長[21.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	榊			真	理工学部数理科学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	榊			真	理工学部数理システム科学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	匂	坂	康	男	理工学部物理科学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	吉	澤		篤	理工学部物質創成化学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	荒	木		喬	理工学部電子情報工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	荒	木		喬	理工学部電子情報システム工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	福	田		眞	理工学部知能機械工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	福	田		眞	理工学部知能機械システム工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	宮	永	崇	史	理工学部物質理工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	柴	Ī	Ė	敏	理工学部地球環境学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	森	Д	悤	明	大学院理工学研究科副研究科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	氏	家	良	博	大学院理工学研究科副研究科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(理工)	南	條	宏	肇	大学院理工学研究科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(農生)	石	田	幸	子	農学生命科学部生物機能科学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(農生)	片	方	易 太	郎	農学生命科学部応用生命工学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(農生)	杉	Щ	修	_	農学生命科学部生物生産科学科長[20.3.31まで]
19.4.1	教授(農生)	檜	垣	大	助	農学生命科学部地域環境科学科長[20.3.31まで]

[職務付加]

[職務付加]						
発 令 年 月日	現 職(所属)		氏	名		異 動 内 容
	教授 (人文)	鈴	木	和	雄	総務委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (保)	山	辺	英	彰	総務委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (農生)	澁	谷	長	生	総務委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	部長 (総務)	上	戸	敏	信	総務委員会委員
19.4.1	総務課長(総・総)	佐	藤	博	之	総務委員会委員
19.4.1		佐	藤	博	之	社会連携委員会委員
19.4.1	人事課長(総・人)	佐	藤	金	壽	総務委員会委員
19.4.1	教授 (教育)	麓	1	言	義	研究・産学連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授(医・高度)	伊	東		健	研究・産学連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (農生)	鮫	島	正	純	研究・産学連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	研究推進課長 (学情・研)	長	内			研究・産学連携委員会委員
19.4.1	教授 (人文)		CARPE TOR		EE	教育・学生委員会委員(免)
19.4.1	教授 (人文)	佐	藤	和	之	教育・学生委員会委員[20.3.31まで]
19.4.1	教授 (教育)	大	高	明	史	教育・学生委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (保)	若	Щ	佐	-	教育・学生委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (農生)	佐	々木	長	市	教育・学生委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1		佐	々木	長	市	財務・施設委員会委員(免)
19.4.1	部長 (学務)	和	田	公	利	教育・学生委員会委員
19.4.1		和	田	公	利	財務・施設委員会委員(免)
19.4.1	教務課長 (学務)	下	Щ	洋	司	教育・学生委員会委員
19.4.1	教授 (保)	千	葉	正	司	社会連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (理工)	森	I	傯	明	社会連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (農生)	鈴	木	裕	之	社会連携委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1		鈴	木	裕	之	財務・施設委員会委員[20.3.31まで]
19.4.1	教授 (人文)	山	本	秀	樹	財務・施設委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (保)	市	丸	俊	夫	財務・施設委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	教授 (医)	木	村	博	人	財務・施設委員会委員[21.3.31まで]
19.4.1	部長 (財務)	渋	澤	知	祥	財務・施設委員会委員
19.4.1	経理課長 (財務)	谷	П		潤	財務・施設委員会委員
19.4.1	環境安全課長(施設)	小	幡	欽	也	財務・施設委員会委員
19.4.1	教頭(附幼)	小	山内	公	子	附属幼稚園副園長 (免)
19.4.1	教頭(附養)	髙	橋	行	吉	附属養護学校副校長(免)
19.4.1	教諭 (附特)	佐	藤	美	郷	附属特別支援学校小学部主事
19.4.1	教諭 (附特)	白	石	安	英	附属特別支援学校中学部主事
19.4.1	教諭 (附特)	Л	村		肇	附属特別支援学校高等部主事
19.4.1	准教授(医・動物)	八	木汽	睪	誠	大学院医学研究科附属動物実験施設主任[20.6.15まで]
19.4.1	経理グループ主任(財・経)	坂	本	良	紀	経理グループ係長心得(財・経)
19.4.1	総務グループ主任(医・総)	鳥	潟		貴	総務グループ係長心得(医)
19.4.1	分析調査グループ主任(病・経)	長	谷川	公	栄	分析調査グループ係長心得(病・経)

[任命]

発	令 月日	年	現 職(所属)	氏	名		異 動 内 容
1 9	. 4.	1	部長 (財務)	渋 澤	知	祥	経営協議会委員[20.3.31まで]
1 9	. 4.	1	部長 (総務)	上戸	敏	信	経営協議会委員[20.3.31まで]
1 9	. 4.	1	教授(人文)	赤城	玉	臣	経営協議会委員[20.3.31まで]
1 9	. 4.	1	部長 (学務)	和 田	公	利	教育研究評議会評議員[20.3.31まで]

[委嘱]

発 令 年 月日	氏	名	異 動 内 容
19.4.1	斎 藤	悦 朗	人事苦情処理室室員[20.3.31まで]
19.4.1	佐藤	久 美 子	人事苦情処理室室員[20.3.31まで]
19.4.1	佐	藤裕	人事苦情処理室室員[20.3.31まで]

[任用更新]

発 令 月日	年	現 職(所属)	氏	名	異 動 内 容
19.4	. 1	教諭 (附養)	伊藤	由貴	教諭(附特)[20.3.31まで]
19.4	. 1	助手(医)	差 波	拓 志	助教 (医) [24.3.31まで]
19.4	. 1	助手(病)	山形	和 史	助教(病)[24.3.31まで]
19.4	. 1	助手(病)	佐 藤	寿	助教(病)[24.3.31まで]

[再任用]

発 令 年 月日		氏	名	異 動 内 容
19.4.1	再任用職員(施・環)	佐 山	卓 男	再任用職員(施・環)[20.3.31まで]

「離職]

発 月日	年	現 職(所属)	氏	名	異 動 内 容
19.4.	1	助手(医)	佐々木	早苗	辞職
19.4.	2	助教(医)	成 田	浩 司	退職[平成19年4月1日限り任期満了]
19.4.	3 0	看護師 (病)	工藤	雅子	辞職 (勧奨)
19.4.	3 0	施設事務グループ係長(施・企)	楠 美	文 明	辞職 (勧奨)
19.4.	3 0	講師 (医)	宇 野	司	辞職

[復職]

発 令 年 月日	現 職(所属)	氏	名	異 動 内 容
19.4.1	教諭(附幼)	建部	美 幸	育児休業より
19.4.1	看護師 (病)	山形	有 里	育児休業より
19.4.1	看護師 (病)	松木	美 佳	育児休業より
19.4.1	看護師 (病)	須 藤	史 子	育児休業より
19.4.1	看護師 (病)	鎌田	鐘 子	育児休業より

発 令 年 月日	現 職(所属)	氏 名	異 動 内 容
19.4.1	看護師 (病)	柏崎弓美	育児休業より
19.4.1	看護師 (病)	髙屋敷 いくえ	育児休業より
19.4.7	看護師 (病)	伊東 美恵子	育児休業より
19.4.21	一般職員 (学情・学情)	長谷川 友紀	育児休業より

[育児休業]

発	令 月日	年	現職(所属)	氏	名	異 動 内 容	
1 9	. 4.	1	一般職員 (学情・学情)	長谷月	川 有紀	期間延長[19.4.20まで]	
1 9	0.4.	1	看護師 (病)	伊東	美恵子	期間延長[19.4.9まで]	
1 9	0.4.	1	助産師 (病)	高橋	麻紗子	20. 3. 31まで	
1 9	. 4.	1 8	看護師 (病)	成田	節 子	20. 3. 31まで	

主要日誌

- 4月2日 役員会
 - 3日 平成19年度弘前大学入学式 平成19年度弘前大学大学院入学式
 - 4日 新採用職員業務等説明会
 - 6日 学長オフィスアワー
 - 9日 役員会
 - 16日 役員会
 - 17日 運営会議 教育研究評議会
 - 18日 平成19年度弘前大学新採用職員研修(~20日まで)
 - 19日 学長オフィスアワー
 - 23日 役員会
 - 25日 弘前大学後援会総会

学内規則

(平成19年4月27日制定)

○ 国立大学法人弘前大学職員退職手当細則

(平成19年4月27日改正)

- 国立大学法人弘前大学職員の初任給,昇格及び昇給等の基準に関する細則
 - 以下の理由によりこの細則の一部を改正した。
 - ①国家公務員の一般職の給与に関する法律等の一部を改正する法律(平成17年法律第113号)の施行により人事院細則9-8(初任給,昇格,昇給等の基準)が改正されたことに伴い、この改正規則に準じて本学の職員に対する初任給,昇格及び昇給等の基準を改正するため。
 - ②助教授を准教授とし,新たに助教を設けるため。
 - ③附属養護学校を附属特別支援学校に改めるとともに、附属学校園の副校長及び副園長を専任と するため。

弘前大学総務部総務課 036-8560 弘前市文京町1 電話 (0172)36-2111